

回 覧										

学校

明倫小コミスクだより



H30 年度第 6 号 平成 30 年 10 月 26 日 萩市立明倫小学校

家庭

地域

10月18日(木)のオープンスクール 多くの方に来ていただき 実りの多い1日となりました

オープンスクールは、家庭・地域と交流を図るコミスクとしても貴重な行事の一つですが、当日は多数のご来校、誠にありがとうございました。

この日は好天にも恵まれ、給食時間になると保護者の方などが三々五々教室に来られ、様子を見てくださいました。午後からの授業は、人権教育にかかわる授業でしたが教室に入りきらず、廊下までいっぱいになるほど、保護者の方はもちろん学校運営協議会の委員さん、地域の方など多くの方々に参観していただきました。



授業アンケートから

【なかよし学級】

- ・一人ひとりきちんと発表でき、楽しんで勉強する姿が見られてよかった。
- ・おおかみとくまの役に子供たちがなることで、どのような気持ちになるかを体験させたのが、分かりやすくてよかった。

【低学年】

- ・子供たちの意見が多く聞けて楽しい1時間だった。
- ・クラス全員が正しい姿勢で授業に取り組んでいてとても良いことだと思った。
- ・道徳の授業で、我が子がどのように感想を書いたのか楽しみ。

【中学年】

- ・朗唱を聞くと元気をもらうことができる。
- ・積極的に発言する子がたくさんいて私も刺激をもらった。
- ・みんなが今日のような優しい心をもって人と関われるクラス、学校、社会になるといい。

【高学年】

- ・みんなが意見を出し合いながら発言できていた。
- ・今日の授業を機に言葉の大切さを考えさせられたことに感謝である。
- ・家庭の中でも、改めて話し合ってみたい。

オープンスクールの日、明倫ホールには、「家庭読書おすすめの本コーナー」が設けられました。これは、司書補助の亀野さんと図書ボランティアさんのご協力で今年初めて催された保護者の方向けの貸出コーナーです。

保護者の方々は、図書委員会の児童が作った本の帯の紹介文を参考に家族で読みたい本を熱心に選んでおられました。



託児ボランティア
ありがとうございます



この日、授業参観後には、学級懇談会が開かれ熱心に協議がなされましたが、そのための一役を担っているのが保護者出席中の託児です。

本校では、ありがたいことに託児のボランティアに昨年より萩市更生保護女性会（森田ヤエ子会長）の方が毎回来てくださっており、大変恵まれた状況にあります。今回も、30名余りの児童に対し3名の方が笑顔で対応してくださり、心温まるひとときとなりました。改めて皆様にご披露するとともに心より感謝申し上げます。

今回の図書コーナーも託児も地域の方々の尊い気持ちに支えられ実現したものです。皆様のおかげで、収穫の多いオープンスクールになりました。ありがとうございました。

明倫教育プロジェクト

秋の遠足でも「ふるさと学習」

10月12日（金）に秋の遠足が実施され、15日（月）には5年生のバス遠足が実施されました。

どの学年も元気よく出掛け、秋の1日を満喫することができました。

今年も多く引率ボランティアの方にお世話になりました。ボランティアの方の中には、ふるさとの史跡についての講話をしてくださる方もあり、大変充実した遠足になりました。ありがとうございました。



今回お伝えしたように、明倫小は学校行事ひとつとっても、コミスクとして地域と一体となって取り組み、大きな成果を上げてきていることがわかります。

先日の秋季大運動会でも大好評だった恒例のバザーは、三矢会の皆さんがPTA厚生給食部と一体となって運営してくださっていることで開店できているのです。

地域の皆様のお力は絶大です。今後も明倫小コミスクの充実に向け、皆様の参加・参画をお願いします。

お問い合わせ先
25-2166 担当 加藤

